

## 第一回宗教青年会議参加者の共同アピール

我々、2024年10月9日にカザフスタン共和国アスタナ市で開催された世界宗教指導者会議の後援の下、世界19カ国の代表者である第一回若い宗教指導者フォーラムの参加者。

アゼルバイジャン、エジプト、バチカン市国、イギリス、イスラエル、日本、イラン、パキスタン、中国、サウジアラビア、タイ王国、アラブ首長国連邦、ベナン共和国、インド共和国、ロシア連邦、アメリカ合衆国、トルコ共和国、スイス連邦、カザフスタン共和国

2015年9月25日の国連総会決議70/1「世界を変革する：2030年の持続可能な開発アジェンダ」を想起し、持続可能な開発目標が包括的かつ不可分であり、かつ、若者の活動のあらゆる側面に適用可能であることを認識し、

**カシム・ジャロマル・トカエフ大統領が、包摂的、包摂的、包摂的な参加の原則に基づく国際対話と共同行動の重要性に関する将来の国連サミットの文脈において、世界社会にアピールしたことを歓迎する。**

若者の革新的な可能性を近代性の進歩的な変革の源として認識し、平和で寛容な世界秩序の構築に若者が参加することの重要性を認識し、

相互理解と団結を強化するために、異なる宗教伝統の代表者間の開かれた対話の重要性を強調する。

世界及び伝統宗教指導者会議の決定及び2033年までの開発概念の規定(2023年10月11日から)に基づき、世界及び伝統宗教の指導者及び国際機関及びセンターの長は、会議の活動に幅広い若者

を巻き込むことにより、宗教間、異文化間及び民族間の対話の継続性に関心を持っている。

## 世界、世界の指導者、伝統的な宗教、国家元首、政府向けに願いこと

平和、理解、協力を促進するアイデアの発表と実施のためのプラットフォームを若者に提供することにより、若者の声を聞き、支援すること。

宗教間の対話と宗教指導者間のパートナーシップを強化することを目的とした若者のイニシアティブを奨励する。

平和、寛容、協力の文化を促進する若い指導者を支援する

宗教間の調和と異文化交流の分野で若者の教育の機会を創出した。

世界伝統宗教指導者会議事務局の後援の下、若者が必要な能力を身につけることを可能にするプログラム及びボランティア活動の開発及び実施を支援する。

貧困、気候変動、社会的不平等、差別、教育への不平等なアクセス、健康などのグローバルな課題に対処するための国際的な支援を提供する際の若者の役割と可能性を考慮する。

我々は、フォーラムで表明された議論と意見に基づいて、開放性、対話、情報キャンペーン及び国民の関与を通じて紛争とその結果を最小化することを目的とした具体的な措置をとることを希望する。

私たちは、若者の建設的、創造的、変革的な力を信じています、

対話、寛容、多様性の尊重の文化を構築するために、高齢世代の使命を継続する上で彼らの重要な役割を認識しており、

私たちは、我々の指導者の偉大な遺産として、人々の精神的および文化的伝統、平和と安全を維持し、さらに強化する責任を受け入れる、

私たちの知識、エネルギー、資源を、相互尊重と調和、慈悲と思いやり、理解と協力が優勢な世界の構築に捧げる準備ができています、

全ての人々に対し、対話の文化と多様性の尊重を構築し、民族性に関わらず、寛容の原則に基づいて共通の未来を構築するよう呼びかける、宗教や文化。

我々は、カザフスタン共和国及びカシム ジョマルト トカエフ大統領閣下に感謝の意を表明する、若手宗教指導者フォーラムの開催に向けた世界および伝統宗教指導者会議の事務局も同様です、

我々は、2025年にアスタナ市で第VIII回世界・伝統的宗教指導者会議の枠組みの中で、若い宗教指導者の第2回フォーラムを招集するという決定を支持する。

私たち若いリーダーたちは、私たちの努力を結集して、善意のすべての人々に、相互尊重、正義、連帯に基づいた世界を築くために私たちに参加するよう呼びかけます！

私たちは共に、既存の課題を克服し、すべての人にとってより良い未来を創造できると信じています！

カザフスタン共和国、アスタナ市、

2 0 2 4 年 1 0 月 9 日